

(仮称) 朝霞市福祉等複合施設基本設計概要

Ⅰ 建設目的

子育て環境の充実及び福祉政策の推進に向けて、また、朝霞台駅周辺地域の住民の利便性向上に向けて、「溝沼浄水場跡地」を活用した新たな福祉等の拠点となる施設を整備するものです。

Ⅱ 建物概要

- ・建設場所 朝霞市西弁財Ⅰ丁目Ⅰ番地5、6
- ・構造 鉄筋コンクリート造
- ・階数 地上4階
- ・建築面積 796.57㎡
- ・延床面積 2386.93㎡

＊詳細は、今後の実施設計で変わる場合があります。

Ⅲ 施設概要

フロア	機能	主な諸室
1 階	地域交流センター	交流スペース、展示ギャラリー
2 階		交流スペース（災害ボランティアセンター）、 会議室（3室）、学習スペース/会議室
	社会福祉協議会	相談窓口
	障害者基幹相談 支援センター	相談窓口
3 階	子育て世代包括 支援センター	相談窓口
	児童館	子育て交流スペース、集会室、図書室
4 階		活動室、多目的スタジオ、屋内遊戯室、プレイスペース
—	共用	施設管理室、駐車場、厨房、赤ちゃんの駅、トイレ

<地域交流センター（1階、2階）>

交流スペース（1階、2階）、展示ギャラリー、会議室、学習スペースを設置することで、地域住民の相互交流を促し、地域共生社会の推進を図る。

<社会福祉協議会（２階）>

福祉の相談窓口として、ボランティア活動支援、障害者就労支援センターなどを運営する社会福祉協議会の一部機能（地域福祉推進課）を移転

<障害者基幹相談支援センター（２階）>

地域における障害者相談支援の中核的な役割を担う機関として、障害に関する相談・支援・助言等の業務を総合的に行い、地域の障害者相談支援体制の強化を行う。

<子育て世代包括支援センター（３階）>

妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して総合的な支援を提供する拠点として、保健師等の専門職が妊産婦等の状況を継続的に把握し、妊産婦や乳幼児に対して切れ目のない支援を実施

<児童館（３階、４階）>

市内７番目の児童館として、児童、親子の利用に供する施設とするほか、放課後や休假期間中の中高生の居場所としての機能を設ける。

４ 今後の主なスケジュール（予定）

- ・実施設計 令和８年３月末までに完了
- ・建設工事入札 令和８年４月（６月議会：工事請負契約締結議案提出）
- ・工事期間 令和８年７月～令和１０年１月

５ 主な事業費等（概算・予定）

- ・令和６年度～令和７年度（継続費）
 - 基本設計委託料 ２，１３８万４，０００円（契約額）
 - 実施設計委託料 ４，６７０万６，０００円（契約予定額）
- ・令和８年度
 - 用地取得費 ４億５，０００万円
- ・令和８年度～令和９年度（継続費）
 - 工事費 １８億２，７００万円
 - 工事監理委託料 ９，１３５万円（工事費の５％）

※国庫補助金

都市構造再編集中支援事業費補助金（補助率１／２）